



御学校だより

2026年3月18日
藤沢市立御所見中学校
校長 山田 大

2月校長の話（動画視聴）

～豆まき＝あいさつ「中里小 学校だより」から～

2月と3月に生徒の皆さんに動画で「校長の話」を視聴してもらおうと準備を進めていましたが、結局3月になってしまいましたね。内容をもう一度確認してほしいので、学校だよりでも紹介します。まず、2月の話では下の中里小学校の「学校だより」を紹介しながら話をしました。

さて、皆さんは豆まきをしましたか？私は毎年2月のお便りで「豆まきのうた」を紹介しています。歌えば歌うほど「なるほどなあ～」と思います。「♪鬼はこっそり逃げていく…早くおはいいり福の神～♪」という歌詞が私は好きです。

私は豆まきは「あいさつ」なんだなあ～と思っています。鬼さん（私たちの周りの悪い事、人、自分の中の悪い考え、気持ち）は、近づいてくる時も「こっそり」やってきます。気づかないうちにそばにいます。

だから、豆まきは鬼さんの姿を見つけて強く投げつけるのではなく、普段から「周りに優しく投げかける、あいさつ」なんじゃないかな、と思うのです。

明るく、元気にあいさつ、そして「みんなの笑顔があふれる場所」には、鬼さんは近づいてこれません…だから「こっそり」逃げていくのです。

また、この「あいさつの豆まき」は無理せず自然に続けることが大切です。なぜなら、「福の神さん」はきっと「恥ずかしがり屋さん？」なかなかおうちに入ってきてくれません。「早くお入り」とせかすことなく、毎日みんなで「おはよう」「ありがとう」「またあしたあ～」と「あいさつという豆を優しく温かくまき続けること」で、「みんなが、ここにいていいんだ」と思える学校をつくっていきたいと思っています。

私は「あいさつ」は「ありがとう」であり、「幸せの4因子」の「ありがとう」に当てはまると考えています。私は朝、登校する皆さんに、明るく、元気に、笑顔で、相手の目を見て、自分から挨拶しています。「よく来たね」「ありがとう」「がんばって」「良い一日を」という思いを込めて挨拶しています。

みなさんは、これから、どんな風に挨拶しますか？どんな思いを込めて挨拶しますか？

あいさつ＝ありがとう

幸せの4因子

幸せは次の4因子を使うことでコントロールできる

禁酒・痩せよう、マラソン

やってみよう

自己実現と成長の

なんとかなる

前向きと楽観

Error & Learn

ありがとう！

つながりと感謝の因子

ありのままに！

独立と自分らしさの因子

間違いは故郷だ、誰にでもある

明るく 元気に 笑顔で

よく来たね ありがとう

がんばって 良い一日を

目を見て 自分から

明るく、元気にあいさつ
「みんなの笑顔があふれる場所」
には、鬼は近づけない

あいさつという豆を
優しく温かくまき続けることで、
「みんなが、ここにいていいんだ」
と思える学校になる

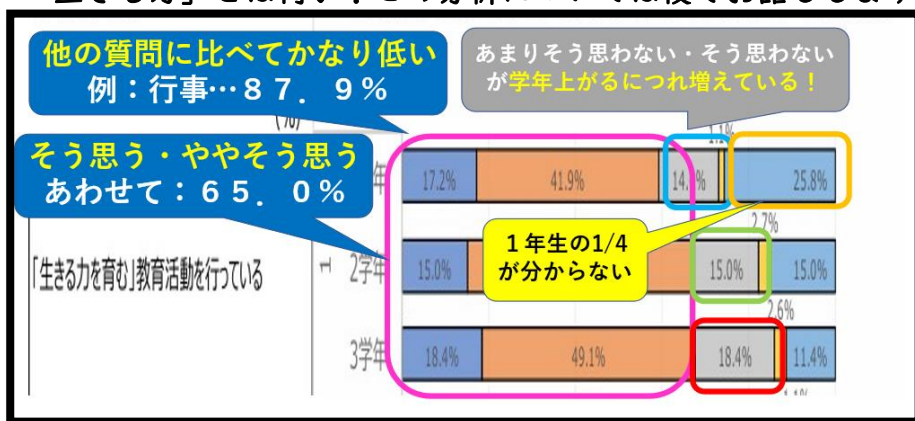
3月校長の話（動画視聴）

～なぜ学ぶ必要があるのか「御所見小 学校だより」から～

まず、生徒向け学校づくりアンケートで「生きる力を育む」教育活動を行っている。という質問に対して「そう思う」と「ややそう思う」をあわせて65.0%でした。他の質問、例えば「学年・学校行事は充実したものになっている」の87.9%に比べると肯定的な回答がとても低い結果となりました。

また、「あまりそう思わない」と「そう思わない」をあわせた否定的な回答は学年が上がるにつれて増えており、これはこの質問だけに見られる傾向でした。さらに、1年生の1/4が「分からない」と回答しています。

評価が低いことは残念ですが、単純にそれだけではないと、深く考えさせられました。「生きる力」とは何か？この分析については後でお話しします。

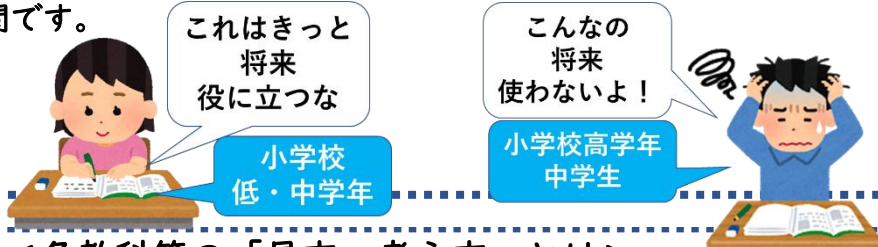


今回も3月の話と関連した御所見小学校の学校だより2月号を紹介します。テーマは「なぜ学ぶ必要があるのか」です。

<なぜ学ぶ必要があるのか>

学校では、国語・算数・理科・社会等の様々な教科に加え、学級活動や学校行事等の特別活動も含めた多様な学びが行われています。

小学校低・中学年での各教科の学習内容は基礎的・基本的なものが多く、将来的にも実生活で直接的に必要とされることが多いので、学ぶことに素直に向かっていることが多いと思います。しかし、高学年や中学生になると、実生活では直接的に使わないような内容の学習も増えてきます。そこで壁にぶつかり、学習意欲が低下してしまったときなどに考えがちなことは、「一部の専門的な職業しか使わないであろう内容をなぜ学習しなくてはならないのか」という疑問です。



<各教科等の「見方・考え方」とは>

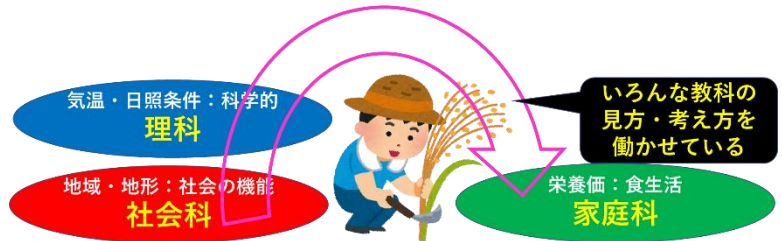
その一つの答えとして、新学習指導要領に示された、各教科の「見方・考え方」があります。「見方・考え方」は、教科の本質、その中核です。各教科の「見方・考え方」を端的に示すと、例えば国語科であれば、言葉や文章に目を向けて、言葉の意味を問いなおし、意味づけること。社会科であれば、社会事象に目を向けて、社会の機能を追求すること。算数科や数学科であれば、数理に目を向けて、論理的に考えること。理科であれば、自然事象に目を向けて、科学的に探求すること、などと言えます。

＜総合的な学習の時間で例えると＞

総合的な学習の時間で、稲作をしながら食料生産について探求していく子どもの学びを例に考えてみましょう。稲の生育過程を記録し、気温や日照条件などと関係付けて科学的に探求することは「理科の見方・考え方」を活用しています。栽培品種の地域的な広がりを地形や物流などと関係付けて社会の機能を追求することは社会科。米の持つ独自の栄養価を自分の食生活に生かそうとすることは家庭科。

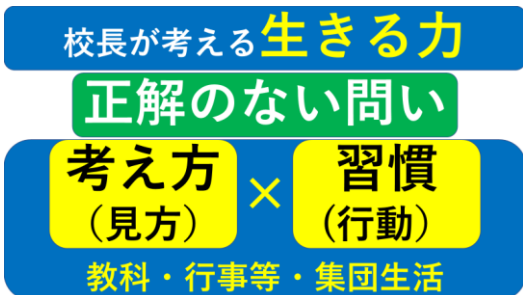
このように同じ事物や現象でも、各教科の「見方・考え方」を働かせることで、多様に事象を捉え、幅広く認識し、豊かに関わることにつながります。私たちは、日々の暮らしや生活の中において、各教科の見方・考え方を働かせているのです。ですから、生活の中で直接、方程式等を使わなくても、算数・数学的な「見方・考え方」で物事を捉えていることはよくあります。これが、様々な教科等をなぜ学ぶ必要があるのかという、学びの意義の一つになります。

また、それぞれの教科を学ぶ中で、その子なりの得意分野ができます。現代は様々な分野の専門性がより深くなり、一人で行うよりもそれぞれの専門性をつなぎ、より高度な製品を生み出したり、新たな課題に対応したりしていくことが求められています。どのような専門性の組み合わせが適切なのかをコーディネートする能力も必要です。その実現には、全教科を見渡せる基礎的な知識が必要となります。これも全教科を学ぶ意義の一つだと思います。



そして、私が考える「生きる力」とは何か？これは3年生が卒業式で歌う「正解」の中でも歌われていますが、正解のない問いなんですね。だから、生徒の皆さんは答えにくかったのかも知れませんが、私なりの答えを出すとしたら…

考え方×習慣となります。これについては、これまでたくさん、皆さんに「考え方」と「習慣」を発信してきたつもりです。



幸せの4因子

幸せは次の4因子を使うことでコントロールできる
禁酒・痩せよう・マラソン 自分も人も大切に

やってみよう！
自己実現と成長の因子

ありがとう！
つながりと感謝の因子

なんとかなる！
前向きと楽観の因子

ありのままに！
独立と自分らしさの因子

Error & Learn

間違いは故郷だ、誰にでもある

エラー＆ラン 失敗＆学習

トライ＆エラー 挑戦＆失敗

ペコパの名言、これで挑戦を止めるな

まちがい（失敗）は
故郷（ふるさと）だ！



誰にでもある！

皆さんも失敗、挫折を恐れずに
自分との約束を守るような挑戦をしてみませんか



そして、御所見小学校の学校だよりから「考え方」を身につける為に「教科の学習」が重要であることが理解できたと思います。ですから、生きる力は教科の学習を通して身につくとも言えます。

では、最後にアンケートの分析です。評価としては下がりましたが、私としては嬉しい結果でもあるのです。なぜかという、皆さんが問題意識と当事者意識を持って「あまりそう思わない」「思わない」と答えてくれたと考えるからです。だから、3年生が一番多く、学校に対して批判的な回答をしてくれたことも嬉しく感じています。

こういうアンケートで、一番精神的に楽に選べるのが「分からない」でしょう。ただし、1年生の「分からない」は真剣に考えても、分からなかった人もいると思います。だから正直でいいなとも感じました。

さらに、質問の文章も昨年度から変わっており、「授業」が抜けたことも影響したのかな？と考えています。

3年生の皆さん、ありがとうございました

～下級生に示した、3年間の集大成、堂々と自分らしく～

本日3月9日（月）の2、3時間目に卒業式予行が行われ、3年生は素晴らしい所作と感動的な「別れの歌」を披露してくれました。特に別れの歌の迫力には、下級生も圧倒され、3年生の「御所見中を頼んだぞ！」というメッセージをしっかりと受け取ったことと思います。また、3月8日（土）にはPTA本部役員の方と3年生有志、教職員で庭園清掃を行いました。すっかり綺麗になり気持ちよく卒業生を送り出し新入生を迎えることができます。

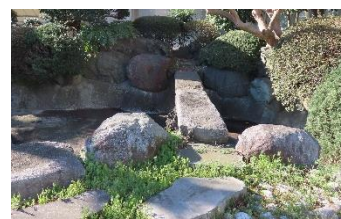
<新標準服>

<3年生の有志も参加してくれた庭園清掃>

令和9年度の創立80周年を記念して標準服のリニューアルを進めてきましたが、ブレザーとボトムス及びネクタイとリボンのデザインが決まりました。



ビフォー



アフター

